

今月のことば

人は出会いによって
育てられ
別れによって
深まる

照光寺だより

発行
真宗大谷派 照光寺
滋賀県蒲生郡日野町内池655
電話 (0748) 52-2364
有線 2-2384
http://www.shoukouji.net/

御遠忌説明会のご案内

一昨年、本山に せひとも成功さ
て五十年に一度の せ、めったに会え
御遠忌法要が勤ま ない勝縁としてい
ったあと、一般寺 きたいと任職・役
院でも順次勤まり 員一同が願ってお
始めました。

近江六組内でも つきましては
数か寺で執行され 照光寺御遠忌説
ました。照光寺は 明会」を、来る九
来年四月の厳修実 月二十九日(日)
現に向かつて、今 午後三時から照光
年一月から御遠忌 寺本堂にて開催
準備委員会と世話 し、門徒中で御遠
方会の協議を重ね 忌を迎える気運を
て、ようやく全体 高める機会として
計画が固まってま 開催いたします。
いりました。 何とぞ門徒各位
御遠忌を門徒み 皆様のご出席をお
んなでお迎えし、 願いたします。



秋季永代経法要のお知らせ

本年の秋季総永 秋の農繁期と重
代経を、次の通り なって恐縮ですが
にお勧めします。 いずれかの座に、
亡くなられた大 ご参詣くださるよ
切なお方を偲びな うご案内いたしま
から、尊い仏縁を す。本年も、寺澤
結んでいただきました 忍師より法話をし
いと存じます。 ていただきます。

九月八日(日) 昼の座 午後二時

九月(月) 朝の座 午前九時半

法話 日野町三十坪 浄土真宗本願寺派

清徳寺前任職 寺澤忍 師

仏事のイロハ 永代経について

永代経というの 念仏のみ教え 仏
は、永代読経 念 さまのみ教え)を
いた(ごきょう) 喜ばせていただき
という意味で、 子や孫の代まで、
永代経」という 永代にわたって、
名前のお経がある 大切なみ教え お
わけではありませ 経)が永く受け
ん。 継がれていくよう
私たちの先代の にといい願いが込
方々が受け継いで められた法要が永
来てくださいったお 代経法要です。

門徒もの知り帳 ～お彼岸とは～

お彼岸 極楽浄土を指して
は、春分 います。
の日と秋 お彼岸は、イン
分の日と ドや中国など他の
中日とす 仏教国にはなく
る前後三 て、日本において
日間の合 のみ行なわれてい
計七日間の期間を る仏教行事です。
指します。 私たち真宗門徒

彼岸(ひが にとつてのお彼岸
ん)とは、 陀は、ご本尊である
岸(むがん)に 阿弥陀如来のおこ
対しての言葉で、 ころを聴聞し、お
私たちが生かされ 念仏のみ教えを喜
ている迷いの世界 ばせていただくこ
が此岸に対し、彼 とを確認する大切
岸は悟りの世界、 な期間です。

境内清掃総出の御礼

去る八月十八日 作業をお世話にな
(日)に、町方の り、本当にありが
皆さまに境内清掃 とつごさいました。



作業前の様子

九月の行事予定

八(日) 秋季彼岸・総永代経法要

八日(日) 昼の座 午後二時

九日(月) 朝の座 午前九時半

十三日(金) 御遠忌委員会・世話方合同会議 午後七時半

二十六日(木) 近江六組住職研修会 午後二時半

二十七日(金) 湖東地区教化委員会 午後二時

二十八日(土) お講 当番町上組 午前七時半

二十九日(日) 境内清掃総出 午前八時

六・七・八月に不参の皆さま

二十九日(日) 御遠忌説明会 午後三時

三十日(月) 門徒会・六推会合同役員会

編集後記

九月に入り 暑さ寒さも彼 できてくるような
まだまだ残暑 岸まで」という言 気がします。
厳しい日が続 葉があるよ
いています うに、本格
が、朝晩は少 的な秋に向
しずつ過ぎやす けて、季節
くなつてきていま の移ろいは
す。 着実に進ん

